

第1号議案 平成30年度事業報告について

第1 平成30年度事業総括

小動物、産業動物、公衆衛生等各分野で働く本会会員が、自らの倫理の高揚と実践・普及及び獣医師の人材育成に努めることにより、動物に関する保健衛生の向上、動物愛護精神の涵養、安全安心な畜産食品の生産振興、人の公衆衛生の向上及び社会福祉の増進などを図って地域社会への貢献を目指して活動した。

以上の具体的な方策として、以下の活動を実施した。

1 獣医学術及び技術の振興・普及及び獣医師人材育成に関する事業

新たな獣医学術及び保健衛生の向上を図るため、獣医療や獣医学教育の推進を目的とし、会員獣医師が日常の診療、研究等で取得した技術及び知識を会員獣医師のみならず動物看護師、学生、一般市民を対象とした学会、研修会、講習会等を開催し、最新の獣医療の情報共有と人材育成を実施した。

また、鳥取県で開催された獣医学術中国地区学会、神奈川県で開催された日本獣医師会獣医学術学会年次大会の参加促進を促すなどの学術振興活動を行った。

2 人と動物が共生できる社会環境づくりに関する事業

人獣共通感染症である狂犬病の予防等のため、適切な指導を推進することで、動物に関する保健衛生及び人の公衆衛生の向上を図ることにより、人と動物が共生できる社会環境作りに取り組むための事業を実施した。

また、公益社団法人鳥取県畜産推進機構と連携協力を密にして指定獣医師による予防注射業務の円滑な推進に協力、及び公益財団法人動物臨床医学研究所との連携により愛護動物の福祉・環境改善の高揚などを図った。

3 飼養動物等に関する知識・技術の普及啓発及び猫の不妊・去勢手術等の助成に関する事業

飼養動物等（愛玩動物、家畜、野生動物等）の習性や飼養管理、病気等に関する情報を提供するとともに、不妊・去勢手術の必要性の啓発活動を実施した。さらに、県事業を活用し、猫の不妊・去勢手術を助成し、もって動物愛護精神の高揚を図り、人と動物が共生する地域社会の発展を図るための事業を実施した。

さらに、動物の愛護及び管理に関する法律に基づく所有明示措置を推進するため、マイクロチップの装着の普及を図った。

4 獣医事の推進

中国地区の各獣医師会と連携し、鳥取県で第49回中国地区獣医師大会を開催し、①狂犬病予防法に基づく「犬の登録」にマイクロチップ装着の法制化②「獣医療法」の適正化のための監視指導に関する指針の見直しについて③学校獣医師の設置と法制化④「動物の愛護及び管理に関する法律」における獣医師の位置づけの改正、⑤獣医師養成確保修学資金貸与事業の広範活用について、日本獣医師会を通じて国に継続要望した。

また、地元鳥取大学農学部共同獣医学科を優秀な成績で卒業する学生を表彰するなど各種の活動を行った。

5 広報活動事業

(1) 日本獣医師会雑誌を正会員に配布し、獣医学術及び会員情報等を伝達した。

(2) 鳥取県獣医師会会報を毎月発行（第519号～第530号）全会員に配布し、本会業務の伝達、各種情報の提供を行った。

(3) ホームページを充実し広く本会のPRに努めるとともに、会員コーナーで情報提供に努めた。

第2 事務概況

1. 行事

(1) 監査会

30. 5. 2 平成29年度監査会（於 本会事務所）
平成29年度における会計及び業務監査

(2) 総会

30. 5. 27 第66回総会（於 倉吉市：ホテルセントパレス）
平成29年度事業報告、収支決算、その他

(3) 臨時総会

31. 3. 31 平成30年度臨時総会（於 倉吉市：倉吉体育文化会館）
平成30年度補正予算（案）、
平成31年度事業計画（案）、予算書（案）、会費の賦課納入、
一時借入金限度額及び取引金融機関

(4) 理事会

30. 5. 10 第179回理事会（於 湯梨浜町：水明荘）
第66回定期総会招集
第66回定時総会提出議案、功労者表彰、監査意見について

30. 7. 19 第180回理事会（於 湯梨浜町：水明荘）
中国地区獣医師大会における日本獣医師会会長・中国地区連合会長の
表彰者の推薦、日本獣医師会創立70周年記念事業功労者表彰候補者の
推薦、第49回中国地区獣医師大会・平成30年度獣医学術中国地区学会
の開催準備状況

30. 12. 20 第181回理事会（於 湯梨浜町：水明荘）
役員選任規程の改正、第49回中国地区獣医師大会・平成30年度獣医
学術中国地区学会について、大動物臨床に係わる会員の県外研修、職員
の採用、業務執行理事の職務執行状況

31. 3. 7 第182回理事会（於 湯梨浜町：水明荘）
臨時総会の招集、臨時総会提出議案、財務規則の一部改正、会費の債権
放棄

(5) 小動物・狂犬病委員合同会議

30. 12. 13 小動物・狂犬病委員合同会議（於 湯梨浜町：水明荘）
狂犬病予防注射事故対応内規の整理、狂犬病予防注射見合わせ証交付の
代替、鳥取市の狂犬病予防注射済証の交付手続き、獣医師連盟寄附金、
小学校等へのアドバイス・指導

(6) 自衛防疫委員会

30. 4. 16 第1回自衛防疫委員会（於 湯梨浜町：水明荘）
自衛防疫事業に係る技術料の見直しと寄附金

30. 11. 9 第2回自衛防疫委員会（於 湯梨浜町：水明荘）
産業動物研修会の開催及び各家畜防疫協議会の活動支援、家畜保健衛
生所の焼却及び各種検査手数料

(7) 鳥取県農業共済組合関係

30. 12. 5 於 鳥取市：損害評価会家畜共済部会

31. 2. 27 於 北栄町：家畜診療技術者研修会

31. 3. 13 於 鳥取市：損害評価会家畜共済部会

(8) 日本獣医師会関係

- 30. 6. 22 於 東京都：日本獣医師会通常総会
- 30. 7. 13 於 東京都：全国獣医師会事務・事業推進会議
- 30. 11. 30 於 東京都：全国獣医師会会長会議
- 30. 12. 1 於 東京都：2018動物感謝デー

(9) 中国地区獣医師会連合会関係

- 30. 4. 11 於 山口市：平成30年度定期総会
- 30. 6. 14 於 米子市：中国地区獣医師会連合会事務局会議
- 30. 6. 14 於 米子市：中国地区獣医師会連合会幹事会
- 30. 8. 9 於 米子市：中国地区獣医師会連合会臨時総会
- 30. 9. 2 於 広島市：平成30年度中国地区小動物講習会
- 30. 9. 28 於 米子市：中国地区獣医師会会長会議・事務局会議
- 30. 9. 29 於 米子市：第49回中国地区獣医師大会
- 30. 9. 29 於 米子市：平成30年度獣医学術中国地区学会
～30
- 30. 10. 23 於 岡山市：平成30年度中国地区産業動物臨床講習会
- 30. 12. 8 於 山口市：平成30年度中国地区公衆衛生講習会
- 31. 2. 1 於 米子市：平成30年度高度獣医療講習会

(10) その他

県健康医療局健康政策課、県くらしの安心局くらしの安心推進課、県農業振興戦略監畜産課、鳥取県農業共済組合、大山乳業農業協同組合、(公社)鳥取県畜産推進機構、(公財)鳥取県食鳥肉衛生協会、(公財)動物臨床医学研究所、鳥取県公衆衛生協会、鳥取県公衆衛生獣医師協議会、鳥取県感染症協議会、鳥取県食中毒防止対策協議会、中国しゃくなげ会等関係機関との連携を図り、会議等に参画した。

2. 会員の動向

(1) 顧問 福田 豊 氏、山根 義久 氏

(2) 正会員 284名

支部	30年度初 現在数	支 部 間 異 動		入 会	退 会	30年度末 現在数
		入	出			
東 部	102	田中 成彦 小西 博敏 山里比呂志 3	安藤 功 増田 恒幸 井上 真寛 小林 朋子 坂本 恵 田中 勝貴 6	田中 勝貴 樋口 久美 倉見 光平 3	桑島 一郎 鹿田 道夫 井口 近志 原田 佳典 4	98
中 部	95	安藤 功 千代 隆之 大下 幸子 増田 恒幸 佐倉 千尋 井上 真寛 小林 朋子 田中 勝貴 村上 千里 9	田中 成彦 小西 博敏 山本 路子 岡田 綾子 岩尾 健 西尾 尚紀 山里比呂志 7	萩野 詩季 米原 尚子 増田 康充 3	丹野 翔悟 佐竹 紗希 池田 亮一 ----- 河本 修治 (名誉へ) 4	96
西 部	92	山本 路子 岡田 綾子 岩尾 健 西尾 尚紀 坂本 恵 5	千代 隆之 大下 幸子 佐倉 千尋 村上 千里 4	藤倉 直人 山崎 健太 2	大野 直子 寺脇 薫子 ----- 太田 勝巳 (名誉へ) 岸本 靖 (終身へ) 山根 徳久 (終身へ) 5	90
	289	17	17	8	13	284

(3) 特別会員

終身会員 白間 実、坂口 正博、安田 公正、那須 和四郎、福井 忠義
(17名) 木嶋 朗博、山根 礼吉、三田 早苗、長谷川 重美、福井 徳麿
生田 常雄、金田 耕治、衣川 誠、前場 武弘、長尾 利彦
岸本 靖、山根 徳久

名誉会員 岸本 務、福田 眞章、中森 悦夫、竹本 巖、田村 知央
(8名) 田村 儀一、太田 勝巳、河本 修治

(4) 賛助会員

(公社)鳥取県畜産推進機構、鳥取県農業共済組合、大山乳業農業協同組合、
米久おいしい鶏(株)

(5) 会員逝去

(終身会員)鈴木 實、川添 茂
(名誉会員)中野 省三

第3 事業概況

1. 学術振興

(1) 学会

○ 第52回鳥取県獣医学会

30. 7. 15 於 鳥取市：鳥取大学
発表題数 32題 出席者92名
産業動物 12題 公衆衛生 1題 小動物 19題

○ 平成30年度獣医学術中国地区学会

30. 9. 29～30 於 米子市：米子コンベンションセンター
発表題数 126題
日本産業動物獣医学会 41題（鳥取県：8題）
日本小動物獣医学会 60題（鳥取県：12題）
日本獣医公衆衛生学会 25題（鳥取県：2題）

○ 第39回動物臨床医学会年次大会（公益財団法人 動物臨床医学研究所主催）

30. 11. 16～18 於 大阪市：グランキューブ大阪（大阪国際会議場）

○ 平成30年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会

31. 2. 8～10 於 横浜市：新横浜プリンスホテル

(2) 講習会・研修会

○ 小動物講習会・セミナー

30. 7. 26 於 鳥取市：ぎんりん
平成30年度第1回鳥取県東部開業獣医師勉強会
（講師）鳥取大学農学部共同獣医学科
臨床獣医学講座獣医外科学教室 准教授 大崎智弘 先生

30. 12. 6 於 鳥取市：ジャパニーズ
平成30年度第2回鳥取県東部開業獣医師勉強会
（講師）鳥取大学農学部共同獣医学科
臨床獣医学講座獣医内科学教室 原田和記 先生

○ 中部支部研修会

30. 11. 8 於 倉吉市：倉吉シティホテル
講習内容：代謝プロファイルテストを活用した繁殖和牛の飼養管理
講 師：独立行政法人家畜改良センター 改良部種畜課 課長補佐 渡邊貴之 先生

○ 畜産部研修会

30. 12. 6 於 倉吉市：倉吉シティホテル
講習内容：ウシのマイコプラズマ感染症
講 師：酪農学園大学 獣医学群獣医学類獣医衛生学ユニット 教授 樋口豪紀 先生

○ 平成30年度高度獣医療講習会（産業動物関係者研修会）

31. 2. 1 於 米子市：米子コンベンションセンター
講習内容：牛乳房炎の診断と治療の考え方
講 師：麻布大学 衛生学第一研究室 准教授 河合一洋 先生
講習内容：オゾンジェルの獣医領域への応用
講 師：（株）メディプラス製薬 代表取締役薬剤師 塩田剛太郎 先生

○ 西部支部研修会（公開講座）

31. 3. 1 於 米子市：米子コンベンションセンター
 講習内容：なぜ外来種が問題なのか？～生物多様性保全の観点から～
 講師：岐阜大学 応用生物科学部共同獣医学科 准教授 浅野 玄 先生
 講習内容：鳥取県における野生鳥獣による農業被害対策について
 講師：鳥取県農林水産部鳥獣対策センター 係長 岸田 淳 先生

○ 第17回鳥取大学動物医療センター共同研究成果報告会及び症例検討会

31. 3. 24 於 鳥取市：鳥取大学農学部 会議室
 内容：共同研究成果報告会・症例検討会

2. 狂犬病予防注射頭数（30. 3～31. 2） 18, 009頭

（ ）は昨年同期

地区	集合注射頭数	個人注射頭数	頭数合計
東 部	2, 201 (2, 566)	4, 661 (4, 372)	6, 862 (6, 938)
中 部	1, 172 (1, 301)	2, 211 (2, 223)	3, 383 (3, 524)
西 部	1, 802 (2, 078)	5, 962 (5, 776)	7, 764 (7, 854)
計	5, 175 (5, 945)	12, 834 (12, 371)	18, 009 (18, 316)

3. 動物愛護事業

○ 飼い猫の不妊、去勢手術奨励事業（県事業を活用）

- 実施頭数：不妊267頭（1頭当たり4,000円助成）（昨年度：272頭）
 去勢203頭（1頭当たり2,000円助成）（昨年度：137頭）
 合計470頭（昨年度：409頭）

○ マイクロチップ装着推進

- 代行登録頭数： 174頭（昨年度：135頭）

○ 食のみやこ鳥取フェスタ及び譲渡会での無料相談コーナー設置

30. 10. 13～14 於 鳥取市：食のみやこ鳥取県「いなば農産物フェスタ」
 30. 10. 21 於 米子市：食のみやこ鳥取県「せいぶの農と食まつり」
 30. 6. 10 於 米子市：犬と猫の譲渡会
 30. 11. 11 於 米子市：犬と猫の譲渡会

4. 表彰

(1) 第66回 通常総会（H30.5.27 於 倉吉市）において会長表彰

- 矢島 佳絵子 氏、政田 早苗 氏、久野 由博 氏、高島 一昭 氏、高島 久恵 氏
 西村 伸哉 氏、西村 博子 氏

(2) 第49回中国地区獣医師大会（H30.9.29 於 米子市）において表彰

日本獣医師会会長表彰

松島 孝志 氏

中国地区獣医師会連合会会長表彰

- 山本 吉徳 氏、上田 英己 氏、石賀 隆好 氏、松本洋一郎 氏、松田 義人 氏
 遠藤 史郎 氏

5. 公務員獣医師確保と処遇改善の取り組み

30. 11. 20

内 容：公務員獣医師確保対策について、鳥取県知事に要請した。

要請事項：

- 獣医系大学に推薦入学する高校生又は高校卒業者を対象に、奨学金を給付（貸与）する制度を設けること。
- 卒業後に公衆衛生部門の県公務員獣医師として勤務を志望する学生を対象に、奨学金を給付（貸与）する県独自の制度を設けること。
- 獣医系大学を卒業し、小動物臨床や製薬会社等に勤務する獣医師で、転職を検討している者を対象とした、県公務員職場で獣医師業務を体験する社会人インターシップと参加に必要な経費を助成する制度を設けること。

6. 要請活動

第49回中国地区獣医師大会で決議し、（公社）日本獣医師会に次の各号について要請した。

- (1) 「動物の愛護及び管理に関する法律」における獣医師の位置づけの改正について(継続)
- (2) 獣医師養成確保修学資金貸与事業の広範活用について(継続)
- (3) 「獣医療法」第17条(広告の制限)及びその適正化のための監視指導に関する指針(獣医療法広告ガイドライン)の見直しについて(継続)
- (4) 学校獣医師の設置と法制化について(継続)
- (5) 狂犬病予防法に基づく「犬の登録」にマイクロチップ装着の法制化(継続)

7. 奨 励

(公社) 日本獣医師会、中国地区獣医師会連合会が主催する行事等の参加奨励を行なった。

8. 協 賛

鳥取県畜産共進会、（公社）日本犬保存会鳥取支部展覧会、動物臨床医学会年次大会、動物慰霊祭（鳥取大学）

9. 福 祉 事 業

獣医師福祉共済制度の推進
生命共済 医療保障保険 賠償責任保険

10. 慶 弔

慶 事 3件 弔 慰 9件

第49回中国地区獣医師大会・平成30年度獣医学術中国地区学会開催報告書

1 事業の名称

第49回中国地区獣医師大会・平成30年度獣医学術中国地区学会

2 事業の目的

中国地区の獣医師が密接な連携を保ち直面している課題に取り組み、獣医学に関する学術の研究と、獣医療、産業動物、獣医公衆衛生業務の発展向上を図る。また、獣医師倫理綱領「獣医師の誓いー95年宣言」・獣医師会活動指針「ー動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。ー」を踏まえ、社会の負託に応えることを目的とする。

3 事業の実施主体

主催 公益社団法人 鳥取県獣医師会
共催 公益社団法人 島根県獣医師会 公益社団法人 岡山県獣医師会
公益社団法人 広島県獣医師会 公益社団法人 山口県獣医師会
後援 農林水産省、環境省、厚生労働省
鳥取県、米子市、公益社団法人日本獣医師会、中国地区獣医師会連合会

4 期日及び場所

期日 平成30年9月29日(土)～30日(日)

場所 米子コンベンションセンター

5 獣医師大会

会場 9月29日(土) 国際会議室 14:20～16:00

(1) 功労者・学会長賞表彰

(2) 大会議事 15:35

①第48回中国地区獣医師大会決議事項並びに平成29年度中国地区獣医師会連合会
会長会議要望事項に係る処理経過報告

②提案議案

③大会宣言

6 市民公開講座

会場 9月29日(土) 国際会議室 16:30～17:30

講師 西尾 秀道 氏 大山町教育委員会事務局人権・社会教育課 課長

演題 日本遺産「地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市」から

7 学会日程

(1) 日本産業動物獣医学会(中国地区) 41題

第一日目 9月29日(土) 12:30～13:30

小ホール 研究発表(6題)

第二日目 9月30日(日) 9:00～15:50

小ホール 研究発表(35題)

(2) 日本小動物獣医学会(中国地区) 60題

第二日目 9月30日(日) 9:00～15:00

第一会場 第4会議室 研究発表(30題)

第二会場 第5会議室 研究発表(30題)

(3) 日本獣医公衆衛生学会(中国地区) 25題

第一日目 9月29日(土) 12:30～13:30

第7会議室 研究発表(6題)

第二日目 9月30日(日) 9:00～12:10

第7会議室 研究発表(19題)

8 医療器材等展示

9月29日(土) 11:30～16:00

9月30日(日) 8:30～15:30

9 歓迎交流会

日時 平成30年9月29日(土) 18:00～20:00

場所 米子ワシントンホテルプラザ(〒683-0053 米子市明治町125 TEL 0859-31-9111)